

## 平成 28 年度 愛知県学校図書館研究会高等学校部会 尾西北地区研究会 第 1 回 研究会 報告

第 1 回研究会は 6 月 28 日 (火)、佐織工業高校において半田市在住の間瀬時江氏を講師としてお招きし、「絵手紙でつづる昭和」の講演をおこないました。

間瀬時江氏は 1923 年(大正 12 年)半田市生まれで、愛知県立半田高等女学校を卒業後、中島飛行機製作所半田工場で勤務され、1944 年(昭和 19 年)の東南海地震や、1945 年(昭和 20 年)の半田空襲を体験されました。戦争や地震の体験を絵手紙に綴るという形で残し、後世に語り継ぐ講演活動をされています。2005 年に自費出版された著書が 2015 年に NHK ラジオ深夜便や朝日新聞などで大きく取り上げられました。

間瀬氏は自らが描かれた絵手紙について、一枚一枚大きな声で丁寧に説明をしてくださいました。昭和初期の生活の様子や戦争、地震の話など体験者でしか語りすることができないエピソードの数々をお聞きすることができ大変有意義な時間を過ごすことができました。特に印象に残っているのは 1945 年(昭和 20 年)5 月の名古屋空襲で、炎上する名古屋城を美しいとさえ感じてしまったというお話でした。体験者のお話を直接お聞きできる貴重な機会となり、語り継いでいくことの大切さを感じました。

